



## TECHNICAL INFORMATION FOR CYCLING SHOES

[www.diamantdm.com](http://www.diamantdm.com)



<http://www.riteway-jp.com>

### <DMTメンテナンスアドバイス>

- ・ マイクロラチェットクロッサーやベロクロクロッサーの溝の破損を避けるためにシューズを脱ぐ前に必ずクロッサーをはずしてください。
- ・ DMTシューズが使用する素材にはマイクロファイバーが裏打ちされています。この高い水準の耐久力を有する合成レザーは天然レザーと比較して優れた高性能な特性を持ち、アッパーの部分に使用されていますが、ナイロンメッシュと組み合わせて使用されている場合が多く、ほとんど保守する必要がありません。
- ・ シューズの使用後、砂や汚れをブラシで落とし、掃除と保守を実施して下さい。この手入れは次回の使用に対して必要です。DMTシューズは洗濯機では絶対に洗わないで下さい。もし濡れた場合は、布を使用して、もし可能ならばマイクロファイバーの布で拭いて完全に乾かし、アッパーの部分は柔らかい毛が密生したブラシで掃除してください。次回の使用のために、接合部の破損、を防ぎスリ切れを起こさない様

にして下さい。インソールについては、特別の注意を払い、シューズからはずして丁寧に手で洗ってください。高い温度の湯で洗った場合、カールする原因になります。シューズは風通しのよい場所で自然乾燥で乾かして直射日光による乾燥は避け、ドライヤーや暖房機など人工的な加熱器材は絶対に使用しないで下さい。シューズが湿気を含んでいる場合、シューズの形を保つ為に紙を詰めて形を整え除湿して下さい。新聞紙を使用することをお勧めします。

- ・ マイクロラチェットクロッサーは最適な性能を確保するために、最小限の保守点検が必要です。潤滑油を必要としないので、極少量の注油も害になります。このクロッサーシステムの性能に影響を与えるのは汚れの摩擦や極小さい小石の衝撃による破損です。破損した場合はバックルやストラップを交換して下さい。補修部品として準備されています。クロッサーシステムについては特別の管理をお願いします。シューズを履き潰すまでは、クロッサーの溝が破損していないか取り外したベルトを移動させて定期的に点検して下さい。